

【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.16】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、2人家族で堆肥化目的のモニターです。

以前は、乾燥した生ごみをそのまま庭に置いていたそうですが、気温が高い日が続いたこともあり、虫が集まる可能性が出てきたことから、コンポストの中に入れ、かき混ぜているそうです。

電気の使用状況については、他の家電製品の影響もあるそうですが、電気生ごみ処理機を使用していなかった前年よりも使用量は減少しているそうで、機器から発生される熱量については、除湿器のそれと比較すると気にならない程度とのことでした。

【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をもとに生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp